

令和8年度 事業計画書

自 令和8年4月1日
至 令和9年3月31日



公益財団法人 日本国際教育支援協会
Japan Educational Exchanges and Services

目 次

○ 公益目的事業	
Ⅰ 日本人学生及び外国人留学生等の修学・生活支援事業	1
1. J E E S 奨学金	1
2. 冠奨学金	2
3. 国際教育支援プログラム	6
Ⅱ 外国人留学生等の民間宿舍入居促進のための補償事業	7
Ⅲ 外国人の日本語能力及び日本語教育の水準向上のための事業	8
1. 日本語能力試験の実施	8
2. 日本語教育能力検定試験の実施	8
3. 日本語教育の振興に係る奨励金等の実施	9
Ⅳ 日本学生支援機構が行う学資の貸与に係る保証事業	10
○ 収益事業	
Ⅰ 学生の教育研究活動における災害補償事業	12
Ⅱ 所有している土地等の貸付事業	12

令和8年度（公財）日本国際教育支援協会 事業計画書

本協会は、日本人学生及び外国人留学生等に対し必要な援助を行うとともに、外国人の日本語能力及び日本語教育の水準の向上に必要な事業を行い、もってわが国の教育・学術の発展並びに国際間の理解と親善に寄与することを目的とする（定款第3条）。そのために必要な事業を以下のとおり行う。

令和8年度は、207,278,962千円の経常収益により、下記の費用で事業を計画した。

なお、各事業表題記載の予算額は、「令和8年度収支予算書」の経常費用額である。

○ 公益目的事業	令和8年度予算額	214,265,926千円
	(前年度予算額)	196,806,788千円
I 日本人学生及び外国人留学生等の修学・生活支援事業	令和8年度予算額	788,206千円
	(前年度予算額)	776,128千円

1. J E E S 奨学金

企業・団体・個人から寄せられた寄付金に加え、本協会他事業からの一部繰入等によって、学生の修学等を支援するための奨学金の給付を行う。

給付人数については、留学生奨学金（修学）は5人増の171人、留学生奨学金（少数受入国）は5人増の39人、ユネスコ研修プログラム奨学金は3人増の22人、日本語修学支援奨学金は34人増の196人、日本語教育普及奨学金は36人減の20人を計画。

なお、留学生奨学金（修学）は、支援内容充実のため給付月額を増（40,000円→50,000円）を計画。

No.	名称	給付対象	給付内容	給付人数	応募条件等
1	留学生奨学金(修学)	学部生 大学院生 高等専門学校生 (4年次以上)	奨学金月額：50,000円	171人 (166人)	私費外国人留学生 学業成績優秀者 在籍校からの推薦
2	留学生奨学金 (少数受入国)	学部生 大学院生	奨学金月額：50,000円	39人 (34人)	日本への留学生が少ない国出身 の私費外国人留学生及び大学 において特別な支援が必要と 判断する国・地域の出身者 在籍校からの推薦
3	ユネスコ研修プログラム 奨学金	大学院生	奨学金月額：100,000円 渡航準備金： 150,000円(アジア地域) 250,000円(その他地域)	22人 (19人)	ユネスコ研修プログラムに参加す る日本人学生 ユネスコによるユニツイン・ ユネスコチェア認定大学から の推薦
4	日本語修学支援奨学金 ※	短期大学生 学部生 大学院生	奨学金月額：50,000円	196人 (162人)	私費外国人留学生 日本語能力試験N1・N2合格者の うち、成績優秀者 在籍校からの推薦
5	日本語教育普及奨学金 ※	短期大学生 学部生 大学院生	奨学金月額：50,000円	20人 (56人)	日本人学生及び私費外国人留学生 日本語教育能力検定試験合格者 日本語指導者を旨とする者 在籍校からの推薦
計5件				448人 (437人)	

※ 事業区分は「日本語教育の振興に係る奨励金等」

(給付人数の括弧内は前年度計画数)

2. 冠奨学金

企業・団体・個人から寄付を募り、寄付者の名称等を冠した「冠奨学金」として、留学生及び日本人学生の修学等を支援するための奨学金の給付を行う。

なお、令和7年度から給付を実施した冠奨学金は、「NO.36 JEES・アイ・システム女性デジタル人材育成奨学金」であり、令和8年度から給付を計画している冠奨学金は、「NO.37 JEES・安嶋みらい支援奨学金」、「NO.38 JEES・東ソー人材育成奨学金」「NO.39 JEES・三井住友フィナンシャルグループ・インド共和国留学生奨学金」である。

No.	名 称	給付対象	給 付 内 容	給付人数	応 募 条 件 等
1	JEES・神内留学生奨学金	大学院生	奨学金月額：100,000円 120,000円 (JLPTN1の合格者)	6人 (6人)	私費外国人留学生 指定校からの推薦
2	JEES・藤光樹脂留学生奨学金	学部生 大学院生	奨学金月額：80,000円	1人 (1人)	環境に関する分野を専攻する私費 外国人留学生 指定校からの推薦
3	JEES・ローソン外国人留学生 奨学金	学部生 日本語学校生	奨学金月額：130,000円	－ (－)	ベトナム出身の私費外国人留学生 指定校からの推薦 (募集休止)
4	JEES・豊田通商留学生奨学金	学部生 大学院生	奨学金月額：100,000円	30人 (27人)	社会科学、人文科学、理学、工学の うちいずれかを専攻する私費外国人 留学生 指定校からの推薦
5	JEES・中栄奨学会・ 日本紙パルプ商事奨学金	学部生	奨学金月額：50,000円	12人 (12人)	経済学、商学、経営学のうちいずれ かを専攻する日本人学生 指定校からの推薦
6	JEES・石橋財団奨学金	(受入) 大学院生	奨学金月額：150,000円	8人 (5人)	美術史専攻の私費外国人留学生 指定校からの推薦
		(派遣) 大学院生	奨学金月額：200,000円	7人 (5人)	美術史専攻の日本人学生 指定校からの推薦
7	JEES・牧田甚一国際奨学基金	学部生 大学院生	奨学金月額：100,000円	7人 (15人)	私費外国人留学生 指定校からの推薦 (令和7年度で募集終了。 継続分のみ給付)
8	JEES・馬場財団国際理解教育 人材養成奨学金	学部生 大学院生	奨学金月額：100,000円 留学準備金： 150,000円(アジア地域) 250,000円(その他地域)	12人 (13人)	海外留学予定の日本人学生 初等中等教育教員になることを目指 す者 指定校からの推薦
9	JEES・呉羽育英会(東洋紡) 奨学金	学部生 大学院生	奨学金月額：20,000円	11人 (12人)	日本人学生 指定校からの推薦
10	JEES・太平洋セメント奨学金	学部生	奨学金月額：50,000円	26人 (32人)	日本人学生 指定校からの推薦
11	生命保険協会留学生奨学金 (セイホスカラーシップ)	学部生 大学院生	奨学金月額：100,000円	15人 (15人)	アジア地域出身の私費外国留学生 金融業界、特に生命保険に関心のある者 指定校からの推薦

No.	名 称	給付対象	給 付 内 容	給付人数	応 募 条 件 等
12	住友商事交換留学生奨学金	学部生	奨学金月額：100,000円 渡航費	27人 (23人)	大学間学生交流協定に基づき日本へ留学する中国出身の私費外国人留学生 指定校からの推薦
13	JEES・学研災グローバル人材育成奨学金	学部生 大学院生	奨学金月額：100,000円 航空費(留学地域毎の支給限度額あり)	4人 (3人)	海外留学予定の日本人学生 指定校からの推薦
14	JEES・MHI みらい奨学金	大学院生	奨学金月額：120,000円	6人 (6人)	日本人学生又は私費外国人留学生 化学、電気・電子、機械、原子力、 情報、金属・材料のうちいずれかを 専攻する女子学生 指定校からの推薦
15	日本の翼 育英奨学金	学部生	訓練費：5,000,000円 (パイロット養成の各課程 修了時に3分割で給付)	— (—)	国内私立大学のパイロット養成課程に 在籍する日本人学生 指定校からの推薦 (募集休止)
16	JEES・昭和化工奨学金	学部生	奨学金月額：50,000円 一時金：100,000円	1人 (1人)	工学系化学分野を専攻する日本人学生 指定校からの推薦
17	MHI ベトナム奨学金	学部生	奨学金月額： ・40,000円～130,000円 (日本語学校) ・130,000円(大学)	5人 (5人)	ベトナム出身の私費外国人留学生 指定校からの推薦 (令和3年度で募集終了。 継続分のみ給付)
18	JEES・T.バナージインド留学生奨学金	学部生 大学院生	奨学金月額：100,000円	11人 (12人)	インド出身の私費外国人留学生 指定校からの推薦
19	井内ミャンマー留学生奨学金	学部生	奨学金月額：110,000円 学費実費	21人 (19人)	ミャンマー出身の私費外国人留学生 指定校からの推薦
20	住友商事オマーン国留学生奨学金	大学院生	奨学金月額：152,000円	1人 (6人)	オマーン出身の私費外国人留学生 指定校からの推薦 (令和7年度で募集終了。 継続分のみ給付)
21	大成建設外国人留学生奨学金	学部生 大学院生	奨学金月額：150,000円	11人 (9人)	建築又は土木の分野を専攻する、 ベトナム、インドネシア、タイ、フィリピン、 マレーシア、ミャンマーのうち、いずれか の出身の私費外国人留学生 指定校からの推薦
22	JEES・仙石知子 SEWS 奨学金	学部生	奨学金月額：50,000円	6人 (6人)	高い英語能力を有する日本人学生 中京地区(愛知県、岐阜県、三重県) の高等学校を卒業した者 指定校からの推薦
23	Sun & Sun 総合保険奨学金	学部生	奨学金月額：30,000円	10人 (10人)	静岡県内の大学に通う日本人学生 指定校からの推薦

No.	名 称	給付対象	給 付 内 容	給付人数	応 募 条 件 等
24	JEES・ENEOS Xplora インドネシア留学生奨学金	大学院生	奨学金月額：80,000円 一時金：200,000円	2人 (4人)	インドネシア出身の私費外国人留学生 指定校からの推薦
25	JEES・JRA 獣医学生奨学金	学部生	奨学金月額：50,000円	68人 (68人)	競走馬の獣医師を志す日本人学生 指定校からの推薦
26	JEES・出光興産(潤滑技術)奨学金	大学院生	奨学金月額：80,000円	4人 (4人)	トライボロジー分野を専攻する日本人学生 指定校からの推薦
27	JEES・青木建設国際奨学金	大学院生	奨学金月額：100,000円	11人 (11人)	日本と諸外国間の交流促進と友好親善に貢献する意欲のある私費外国人留学生 指定校からの推薦
28	JEES・神内国際理解奨学金	学部生 大学院生	奨学金月額：50,000円	9人 (21人)	国際理解教育活動に興味・参加意思のある私費外国人留学生 指定校からの推薦
29	JEES・国際ソロプチミスト東京-東奨学金	学部生	奨学金月額：30,000円	1人 (2人)	看護師、理学療法士、作業療法士、診療放射線技師、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士のうち、いずれかの国家資格の取得を目指す日本人女子学生 指定校からの推薦
30	JEES・月島ホールディングス人材育成奨学金	大学院生	奨学金月額：100,000円	2人 (3人)	理工系分野を専攻する日本人学生 指定校からの推薦
31	JEES・ジョンソンコントロールズ高専生奨学金	高等専門学校生 (4年次以上)	奨学金月額：50,000円	4人 (4人)	日本人学生又は私費外国人留学生 指定校からの推薦
32	JEES・三菱商事科学技術学生奨学金	大学院生	奨学金月額：100,000円 一時金：100,000円	29人 (26人)	理系分野(医学部・薬学部を除く)を専攻する日本人学生 指定校からの推薦
33	JEES・オカムラ次世代育成奨学金	学部生	奨学金月額：150,000円	12人 (12人)	デザイン分野を専攻する日本人学生 指定校からの推薦
34	JEES・田辺ファーマ医学・薬学奨学金	学部生	奨学金月額：150,000円	25人 (29人)	医学部、薬学部に在籍する日本人学生又は私費外国人留学生 指定校からの推薦 (令和7年度で募集終了。 継続分のみ給付)
35	JEES・住友金属鉱山地域貢献奨学金	学部生 大学院生 高等専門学校生 (4年次以上)	奨学金月額：100,000円	66人 (58人)	指定地域の持続的発展に貢献する意欲のある日本人学生 指定校からの推薦
36	JEES・アイ・システム女性デジタル人材育成奨学金	大学院生	奨学金月額：100,000円	4人 (-)	日本の情報処理関連企業に就職する意欲のある日本人女子学生

No.	名 称	給付対象	給 付 内 容	給付人数	応 募 条 件 等
37	JEES・安嶋みらい支援奨学金	学部生	奨学金月額：100,000円	5人 (-)	日本人学生 指定校からの推薦
38	JEES・東ソー人材育成奨学金	学部生 大学院生	奨学金月額：100,000円	10人 (-)	日本人学生 指定校からの推薦
39	JEES・三井住友フィナンシャルグループ・インド共和国留学生奨学金	学部生	奨学金月額：120,000円	3人 (-)	インド出身の私費外国人留学生 指定校からの推薦
計 39 件				493人 (521人)	

(給付人数の括弧内は前年度計画数)

※ 令和7年度限りで終了した冠奨学金は3件。

※ 令和8年度に向け協議中の冠奨学金は2件。

3. 国際教育支援プログラム

国際教育支援プログラムとして、以下の事業を行う。（括弧内は前年度計画数）

(1) 文化理解促進事業

日本人学生及び外国人留学生を対象に、日本文化理解の体験・交流事業を5件計画（4件）。

(2) 軽井沢セミナーハウス

外国人留学生等の交流の場として、7～9月の間、軽井沢セミナーハウスを無償で提供。
また、申込方法の改善により利用者の利便性を図る。

(3) 日本留学フェアへの参加

諸外国で開催される独立行政法人日本学生支援機構主催の「日本留学フェア」への参加を5回計画（3回）。

Ⅱ 外国人留学生等の民間宿舎入居促進のための補償事業(留学生住宅総合補償)

令和8年度予算額 44,141千円
(前年度予算額 41,425千円)

外国人留学生が民間宿舎等への入居に際し、保証人を探す困難さと、保証人の精神的・経済的負担を軽減し、円滑な入居を支援することを目的として、「留学生住宅総合補償」事業を実施する。

実施にあたっては、協力校からの加入登録料及び留学生からの保険料等により、留学生の借戸室の失火や水漏れ事故による損害賠償の補償と、留学生の家賃未払・原状回復費用の弁済により損害を被った連帯保証人に対する補償を行う。

令和8年度の新規加入者数については、前年度同規模の8千100人を計画。

令和8年度見込数

新規加入者数 (人)	徴収保険料等負担金(千円)			加入登録料 (千円)
	計	保険料	補償基金加入金	
8,100	40,590	25,773	14,817	2,500
(8,100)	(40,590)	(25,773)	(14,817)	(50)

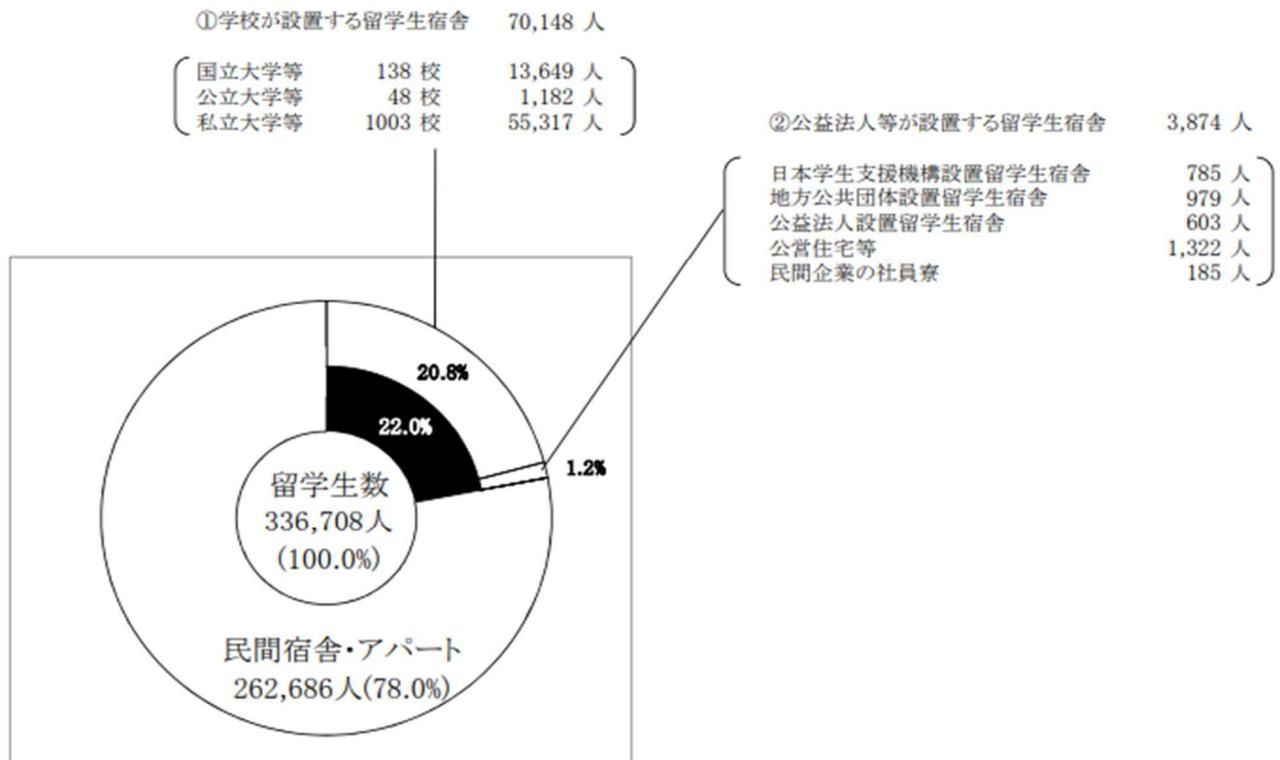
(括弧内は前年度計画数)

(参考) 留学生宿舎の状況(令和6年5月1日現在)

令和7年度の調査については、未公表のため、前年度版を掲載。

○外国人留学生数 336,708人(前年度比 57,434人増)

○公的宿舎入居外国人留学生数 74,022人(前年度比 7,722人増)



※独立行政法人日本学生支援機構 2024(令和6)年度外国人留学生在籍状況調査結果より

Ⅲ 外国人の日本語能力及び日本語教育の水準向上のための事業

令和8年度予算額 5,499,820千円
(前年度予算額 6,966,663千円)

1. 日本語能力試験

日本語を母語としない者を対象に、日本語能力を難易度によりN1からN5の5段階に分け測定し、認定することを目的とした試験を年2回実施する。

実施にあたっては、日本国内は本協会、海外は独立行政法人国際交流基金が担当する。

応募者数の増が引き続き見込まれるが、令和8年度は会場確保及び要員の適正配置の観点から、安定的に実施可能な70万人を計画。

令和8年度見込数（日本国内）

開催	試験会場	応募者数 (人)	徴収受験料 (千円)
第1回(7月)	全国47都道府県259会場	350,000 (400,000)	2,625,000 (3,000,000)
第2回(12月)	全国47都道府県259会場	350,000 (500,000)	2,625,000 (3,750,000)
計		700,000 (900,000)	5,250,000 (6,750,000)

(括弧内は前年度計画数)

2. 日本語教育能力検定試験

日本語学習者の多様なニーズに応じた日本語教育を行おうとする者を対象として、日本語教育の実践につながる体系的な知識が基礎的な水準に達しているかどうか、状況に応じてそれらの知識を関連づけ多様な現場に対応する能力が基礎的な水準に達しているかどうかを検定するための試験を実施する。

令和8年度は、従前のPBT(Paper Based Testing)から、CBT(Computer Based Testing)方式への変更を計画。実施経費の効率化を図り、受験料の改定(17,000円→15,000円)を行う。応募者数については、前年同数の5千人を計画。

令和8年度見込数

試験会場	応募者数 (人)	徴収受験料 (千円)
47都道府県(予定)	5,000 (5,000)	75,000 (85,000)

(括弧内は前年度計画数)

3. 日本語教育の振興に係る奨励金等【JEES 奨学金の一部として実施（再掲）】

日本語能力試験N1・N2の合格者及び日本語教育能力検定試験合格者のうち、成績優秀者に対し奨学金の給付を行う。

給付人数については、日本語修学支援奨学金は34人増の196人、日本語教育普及奨学金は36人減の20人を計画。

名 称	給付対象	給 付 内 容	給付人数	応 募 条 件 等
日本語修学支援奨学金	短期大学生 学部生 大学院生	奨学金月額:50,000円	196人 (162人)	私費外国人留学生 日本語能力試験N1・N2合格者のうち、成績優秀者 在籍校からの推薦
日本語教育普及奨学金	短期大学生 学部生 大学院生	奨学金月額:50,000円	20人 (56人)	日本人学生及び私費外国人留学生 日本語教育能力検定試験合格者 日本語指導者を目指す者 在籍校からの推薦

(給付人数の括弧内は前年度計画数)

IV 日本学生支援機構が行う学資の貸与に係る保証事業

令和8年度予算額 207,933,759 千円
 (前年度予算額 189,022,572 千円)

学生が高等教育機関で学ぶため、日本学生支援機構が実施する奨学金の貸与を受ける際、一定の保証料を支払うことにより、連帯保証人や保証人を立てることなく貸与を受けることができる制度。学生が万一何らかの理由で奨学金を延滞した場合、本人に代わり日本学生支援機構に返済(代位弁済)される。

平成29年度以降、単年度収支において代位弁済額が徴収保証料を上回る状況だが、累積徴収保証料等により令和8年度実施計画に支障はない。

なお、事業計画については、日本学生支援機構の機関保証制度検証委員会において、制度の妥当性と健全・円滑な運営の確保について検証しており、令和8年度事業計画についても、当委員会のシミュレーション値に基づき策定している。

①新規加入見込数

新規加入件数	217,000 件 (225,000 件)
機関保証選択率	56.1% (56.4%)

(括弧内は前年度計画数)

②保証料徴収見込数

対象件数	661,000 件 (681,000 件)
徴収保証料	19,300,000 千円 (19,400,000 千円)

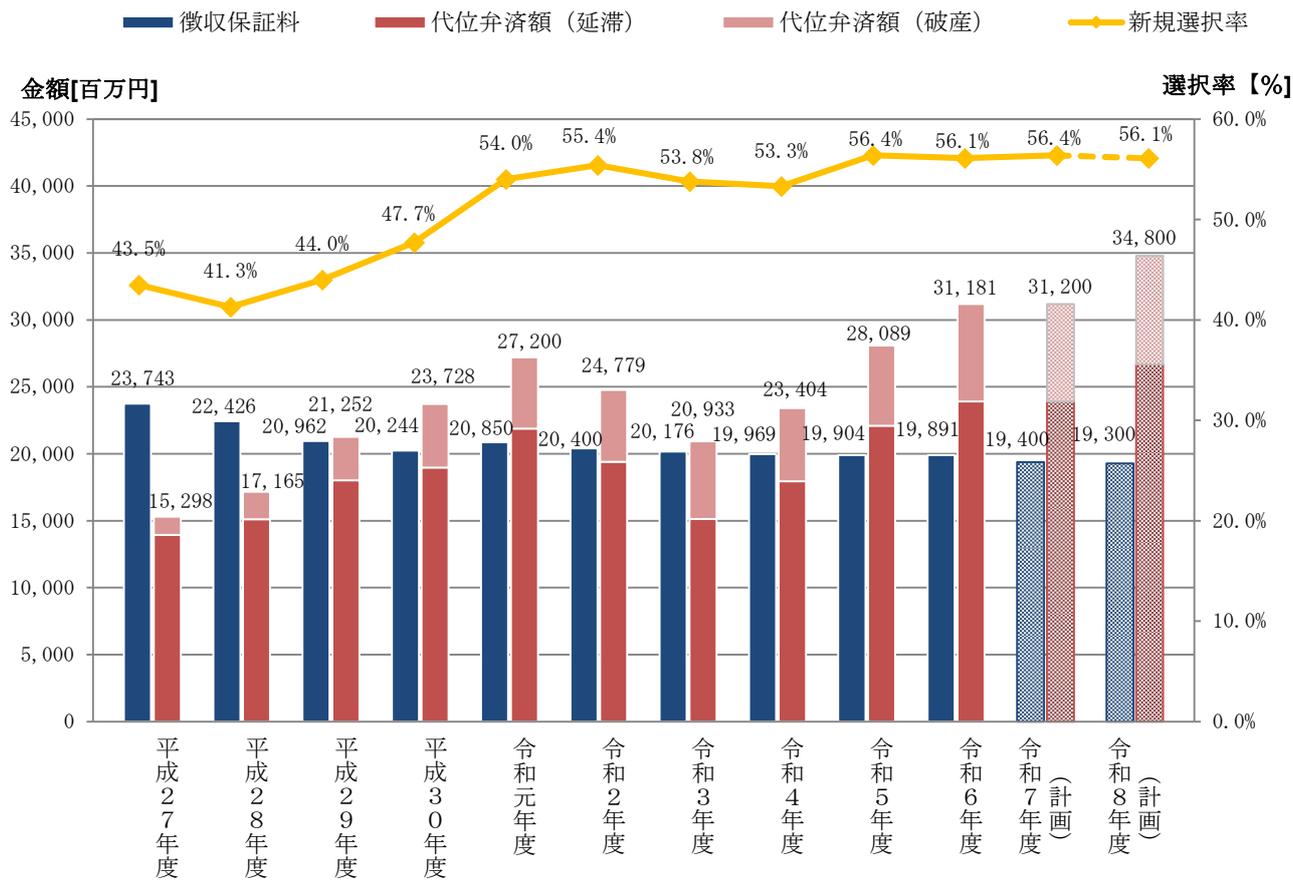
(括弧内は前年度計画数)

③代位弁済見込数

代位弁済件数	17,800 件 (15,200 件)
代位弁済額	34,800,000 千円 (31,200,000 千円)

(括弧内は前年度計画数)

◆徴収保証料・代位弁済額・新規選択率の年度別推移



(令和7年度及び8年度の数値はいずれも計画数)

○ 収益事業

令和8年度予算額	202,189千円
(前年度予算額)	178,863千円)

I 学生の教育研究活動における災害補償事業 (学生教育研究災害傷害保険)

賛助会員たる大学及び高等専門学校等との協力の下に、学生が教育研究活動中に被った災害に対して、必要な給付を行う補償事業を実施する。

新規加入者数については、令和8年度加入に向けた賛助会員校の相談状況や近年の加入率の動向をふまえ計画。

なお、本事業の制度理解及び加入促進のため全国8ブロックにおいて説明会を開催するとともに、事故に係る統計や事例を提供するポータルサイトを構築し、学校及び学生に対し安全管理に資する情報提供を行う。

令和8年度見込数

保 険 種 別		新規加入者数(人)	徴収保険料(千円)
学生教育研究災害傷害保険(略称：学研災)		1,132,000	2,280,980
国内外において教育研究活動中に被った災害に対する補償		(1,130,000)	(2,276,950)
学 研 災 付 帯 保 険	付帯賠償責任保険(略称：付帯賠償)	987,000	670,173
	国内外において教育研究活動中に他人にケガを負わせたり、他人の財物を損壊したことによる法律上の損害賠償責任に対応した補償	(985,000)	(668,815)
	付帯学生生活総合保険(略称：付帯学総)	69,000	3,338,772
	賠償責任保険及び教育研究活動内外での事故、病気の治療費等を含む24時間の補償	(63,000)	(3,048,444)
外国人留学生向け付帯学生生活総合保険(略称：インバウンド付帯学総)	31,000	317,750	
病気や救援者費用、賠償事故等に対する補償を留学期間に合わせて選択できる外国人留学生のための補償	(27,000)	(276,750)	
付帯海外留学保険(略称：付帯海学)	56,000	1,343,832	
派遣留学中のケガや病気、賠償事故、携行品の損害、救援者費用等に対する補償	(55,000)	(1,319,835)	
計			7,951,507 (7,590,794)

(括弧内は前年度計画数)

II 所有している土地等の貸付事業

所有している土地について、以下の用途で貸付を行う。

用 途	地 域
駐車場	仙台、京都、熊本